

## 平成 22 年国勢調査人口等基本集計結果の概要

平成 22 年 10 月 1 日現在で実施された「平成 22 年国勢調査」の人口等基本集計結果（確定値）が、このほど総務省統計局より公表されましたので、北九州市分の概要をお知らせします。

### 【結果の要約】

平成 22 年国勢調査		前回（平成 17 年国勢調査）	
人 口	976,846人	人 口	993,525人
世帯数	420,702世帯	世帯数	413,510世帯

- 前回（平成 17 年）国勢調査との比較  
人口は、16,679 人（1.7%）減少した。  
世帯数は、7,192 世帯（1.7%）増加した。
- 年少人口（15 歳未満の人口）は、126,391 人（総人口に占める割合 12.9%）であった。老年人口（65 歳以上の人口）は 244,860 人（同 25.1%）であった。前回（平成 17 年）国勢調査との比較では、年少人口は 5,502 人減（同 0.4 ポイント↓）、老年人口は 23,875 人増（同 2.9 ポイント↑）となり、少子高齢化はさらに進行している。
- 65 歳以上の高齢者がいる一般世帯は 162,759 世帯で、平成 17 年国勢調査（149,695 世帯）と比較すると、13,064 世帯、8.7%増加し、一般世帯に占める割合は 38.8%となっている。

平成 23 年 10 月 27 日

総務企画局政策部企画課

# 1 人口

平成 22 年 10 月 1 日現在で実施された国勢調査による北九州市の人口は、976,846 人（男 459,305 人、女 517,541 人）で、平成 17 年国勢調査に比べて 16,679 人、1.7% の減少となった。

## (1) 人口の推移

第 1 回国勢調査（大正 9 年）で 433,185 人であった市域の人口は、昭和 40 年国勢調査で 100 万人を超え、ピークとなる昭和 55 年国勢調査まで増加を続けた。

昭和 60 年国勢調査以降、人口は減少傾向となり、平成 2 年国勢調査では 29,947 人と大幅な減少となった。その後も引き続き人口は減少しており、前回調査の 17,946 人減に続き、今回調査でも 16,679 人の減少となった。

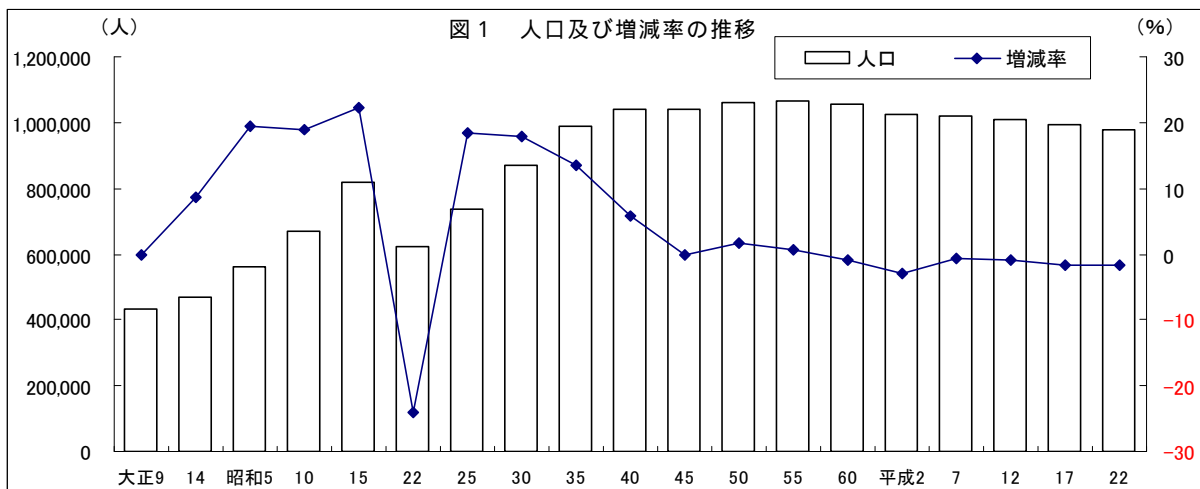


表1 人口の推移

実施年	世帯数	人口			人口増減数	人口増減率	1世帯当たり人員	女100人につき男
		総数	男	女				
大正9年	94,689	433,185	235,500	197,685	-	-	4.57	119.1
14年	104,387	471,103	248,338	222,765	37,918	8.75	4.51	111.5
昭和5年	120,659	563,188	295,887	267,301	92,085	19.55	4.67	110.7
10年	136,560	669,187	349,600	319,587	105,999	18.82	4.90	109.4
15年	166,938	818,722	434,071	384,651	149,535	22.35	4.90	112.8
22年	143,328	622,178	314,446	307,732	196,544	24.01	4.34	102.2
25年	164,581	736,572	370,021	366,551	114,394	18.39	4.48	100.9
30年	190,424	868,032	431,201	436,831	131,460	17.85	4.56	98.7
35年	234,488	986,401	492,897	493,504	118,369	13.64	4.21	99.9
40年	271,365	1,042,388	512,078	530,310	55,987	5.68	3.84	96.6
45年	297,232	1,042,318	504,927	537,391	70	0.01	3.51	94.0
50年	323,978	1,058,442	513,353	545,089	16,124	1.55	3.27	94.2
55年	351,310	1,065,078	514,167	550,911	6,636	0.63	3.03	93.3
60年	358,382	1,056,402	506,618	549,784	8,676	0.81	2.95	92.1
平成2年	367,341	1,026,455	488,120	538,335	29,947	2.83	2.79	90.7
7年	388,741	1,019,598	483,936	535,662	6,857	0.67	2.62	90.3
12年	408,080	1,011,471	478,605	532,866	8,127	0.80	2.48	89.8
17年	413,510	993,525	466,779	526,746	17,946	1.77	2.40	88.6
22年	420,702	976,846	459,305	517,541	16,679	1.68	2.32	88.7

注) 人口及び世帯数は、国勢調査結果を昭和40年10月1日の市域に組み替えたもので、昭和45年以降は、次の国勢調査時点の市域に組み替えたものである。

## (2) 区別人口

区別人口は、八幡西区が 257,097 人と最も多く、ついで小倉南区 214,793 人、小倉北区 181,936 人、門司区 104,469 人、若松区 85,167 人、八幡東区 71,801 人、戸畑区 61,583 人の順であった。

平成 17 年国勢調査と比べると、小倉南区 169 人 (0.1%↑) のみが増加した。その他の区は、八幡東区 4,013 人 (5.3%↓)、門司区 4,208 人 (3.9%↓)、戸畑区 2,131 人 (3.3%↓)、若松区 2,173 人 (2.5%↓)、八幡西区 2,973 人 (1.1%↓)、小倉北区 1,350 人 (0.7%↓) の減少となった。

表2 人口及び世帯数

行政区	平成22年国勢調査				平成17年国勢調査		平成17年との比較	
	世帯数	人 口			世帯数	人 口	世帯数 増 減	人 口 増減数
		総 数	男	女				
北九州市		人 (88.75)				人 ( 1.74 ) ( 1.68 )		
	420,702	976,846	459,305	517,541	413,510	993,525	7,192	16,679
門 司 区		(84.53)				( 0.30 ) ( 3.87 )		
	44,232	104,469	47,854	56,615	44,364	108,677	132	4,208
小倉北区		(88.05)				( 1.80 ) ( 0.74 )		
	89,036	181,936	85,188	96,748	87,459	183,286	1,577	1,350
小倉南区		(90.83)				( 3.23 ) ( 0.08 )		
	86,420	214,793	102,237	112,556	83,716	214,624	2,704	169
若 松 区		(89.15)				( 2.26 ) ( 2.49 )		
	33,495	85,167	40,140	45,027	32,754	87,340	741	2,173
八幡東区		(85.96)				( 2.48 ) ( 5.29 )		
	32,142	71,801	33,190	38,611	32,959	75,814	817	4,013
八幡西区		(88.67)				( 3.34 ) ( 1.14 )		
	107,313	257,097	120,827	136,270	103,841	260,070	3,472	2,973
戸 畑 区		(94.18)				( 1.24 ) ( 3.34 )		
	28,064	61,583	29,869	31,714	28,417	63,714	353	2,131

注) 人口・男欄の上段の ( ) 内は、人口性比 (男子人口÷女子人口×100) である。  
平成17年との比較の上段の ( ) 内は、増減率である。

## (3) 年齢別人口

人口の年齢別構造をみると、年少人口が 126,391 人 (総人口に占める割合 12.9%)、生産年齢人口が 599,183 人 (同 61.3%)、老年人口が 244,860 人 (同 25.1%) となった。

平成 17 年国勢調査と比べると、年少人口 5,502 人減、生産年齢人口 40,593 人減に対し、老年人口は 23,875 人増となった。

図2 年齢3区分別人口構成比の推移

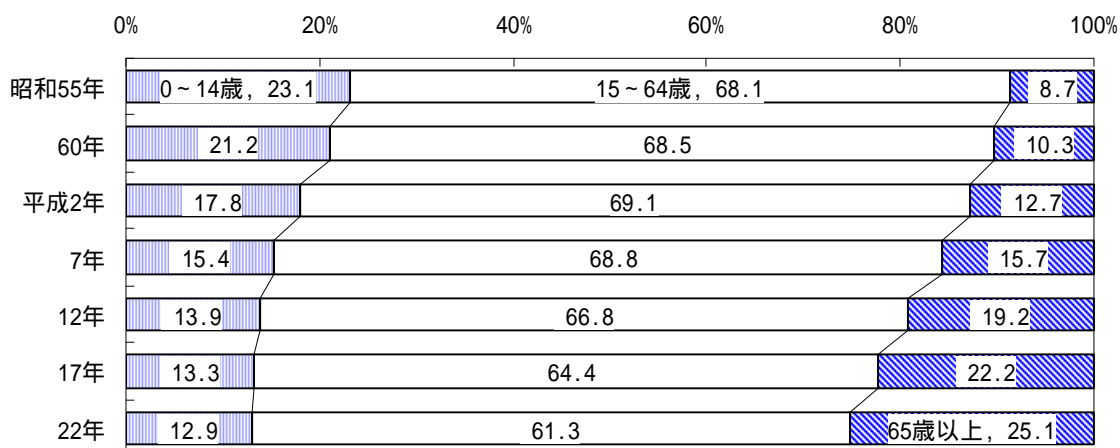


表3 行政区別、年齢3区分別人口

年次 行政区	総数 <sup>1)</sup> 人	0～14歳		15～64歳		65歳以上		平均年齢
		人	%	人	%	人	%	
昭和55年	1,065,078	246,154	23.1	725,073	68.1	92,691	8.7	-
60年	1,056,402	223,518	21.2	723,711	68.5	108,757	10.3	36.1
平成2年	1,026,455	182,798	17.8	709,516	69.1	130,423	12.7	38.5
7年	1,019,598	156,649	15.4	701,664	68.8	160,584	15.7	40.6
12年	1,011,471	140,202	13.9	675,675	66.8	194,250	19.2	42.6
17年	993,525	131,893	13.3	639,776	64.4	220,985	22.2	44.5
22年	976,846	126,391	12.9	599,183	61.3	244,860	25.1	46.1
男	459,305	64,663	14.1	292,057	63.6	99,040	21.6	44.0
女	517,541	61,728	11.9	307,126	59.3	145,820	28.2	47.9
門司区	104,469	12,040	11.5	60,181	57.6	32,014	30.6	49.5
小倉北区	181,936	20,407	11.2	113,772	62.5	43,267	23.8	46.1
小倉南区	214,793	31,719	14.8	134,974	62.8	47,713	22.2	44.0
若松区	85,167	11,094	13.0	51,625	60.6	22,342	26.2	46.9
八幡東区	71,801	7,745	10.8	41,484	57.8	22,381	31.2	49.4
八幡西区	257,097	35,894	14.0	159,207	61.9	61,134	23.8	45.0
戸畑区	61,583	7,492	12.2	37,940	61.6	16,009	26.0	46.5

1) 年齢「不詳」を含む。

## 2 世帯

### (1) 世帯及び世帯人員

世帯数は420,702世帯となり、平成17年国勢調査と比べて7,192世帯、1.7%の増加となった。1世帯当たりの人員は2.32人となり前回と比べて0.08人の減少となった。

一般世帯を世帯人員別にみると、1人世帯が34.6%と最も多く、次いで2人世帯29.7%、3人世帯17.6%、4人世帯12.7%と続いている。前回調査と比べると、1人世帯、2人世帯は増加したが、3人世帯以上は減少となり、世帯の少人数化がさらに進行している。

表4 世帯人員別世帯数

区 分	北九州市	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
世帯総数 <sup>1)</sup>	420,702	44,232	89,036	86,420	33,495	32,142	107,313	28,064
1世帯当たり人員	2.32	2.36	2.04	2.49	2.54	2.23	2.40	2.19
一般世帯数	419,984	44,159	88,848	86,295	33,425	32,096	107,150	28,011
世帯人員が1人	145,276	13,676	40,664	24,979	9,095	11,902	33,989	10,971
2人	124,849	14,744	23,893	26,051	10,448	9,841	31,934	7,938
3人	73,907	7,991	12,857	16,828	6,447	5,338	19,770	4,676
4人	53,157	5,403	8,225	12,801	4,946	3,543	15,044	3,195
5人	16,646	1,710	2,394	4,125	1,762	1,039	4,697	919
6人以上	6,149	635	815	1,511	727	433	1,716	312
一般世帯人員	951,685	101,309	177,081	208,988	82,589	69,746	251,749	60,223
一般世帯の1世帯当たり人員	2.27	2.29	1.99	2.42	2.47	2.17	2.35	2.15
施設等の世帯	718	73	188	125	70	46	163	53

1) 世帯の種類「不詳」を含む。

一般世帯を家族類型別にみると、核家族世帯 241,293 世帯（一般世帯に占める割合 57.5%）、その他の親族世帯 28,875 世帯（同 6.9%）、非親族世帯 3,466 世帯（同 0.8%）、単独世帯 145,276 世帯（同 34.6%）となった。過去からの推移をみると、核家族世帯の割合が減少し、代わって単独世帯が大幅に増加している。

表5 家族類型別一般世帯数

区 分	総 数	親族世帯							非親族世帯	単独世帯
		総 数	核家族世帯				その他の親族			
			総 数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供		女親と子供		
一般世帯数	419,984	270,168	241,293	89,219	110,086	5,413	36,575	28,875	3,466	145,276
一般世帯人員	951,685	794,692	679,225	178,438	400,657	12,529	87,601	115,467	8,753	145,276

(2) 高齢者のいる世帯

一般世帯のうち、65歳以上の高齢者がいる世帯は 162,759 世帯で、平成17年国勢調査に比べると、13,064 世帯、8.7%増加し、一般世帯に占める割合は 38.8%となっている。高齢単身世帯は 52,398 世帯で、平成17年調査に比べると、6,921 世帯、15.2%の増加となった。

図3 世帯類型別 65歳以上の親族がいる一般世帯の構成比の推移

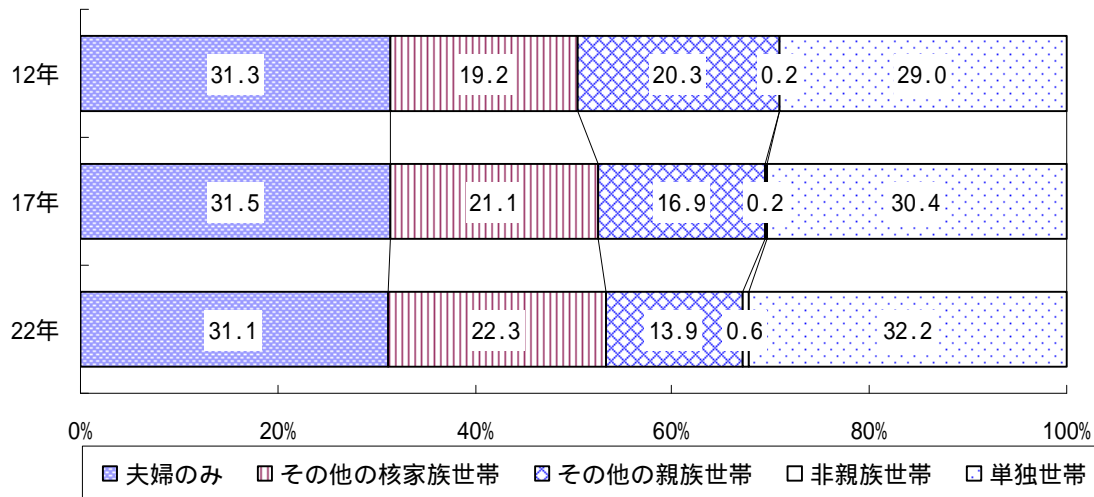


表6 家族類型別65歳以上の親族がいる世帯数

家 族 類 型	65歳以上の親族がいる世帯			構成比			増減率	
	平成12年	17年	22年	平成12年	17年	22年	平成17年	22年
総 数	134,758	149,695	162,759	100.0	100.0	100.0	11.1	8.7
(一般世帯に占める割合)				(33.2)	(36.3)	(38.8)		
親 族 世 帯	95,390	103,856	109,439	70.8	69.4	67.2	8.9	5.4
核 家 族 世 帯	68,059	78,629	86,893	50.5	52.5	53.4	15.5	10.5
夫 婦 の み	42,194	47,100	50,660	31.3	31.5	31.1	11.6	7.6
その他の核家族世帯	25,865	31,529	36,233	19.2	21.1	22.3	21.9	14.9
その他の親族世帯	27,331	25,227	22,546	20.3	16.9	13.9	7.7	10.6
非 親 族 世 帯	246	362	922	0.2	0.2	0.6	47.2	154.7
単 独 世 帯	39,122	45,477	52,398	29.0	30.4	32.2	16.2	15.2

### 3 配偶関係

配偶関係をみると、有配偶率は男 59.9%、女 51.8%で、平成 17 年国勢調査に比べると、男女共に 0.9 ポイントの減少となった。また、20～39 歳の未婚率をみると、平成 17 年国勢調査と比べて、男性では 35～39 歳が 3.9 ポイント、女性では 35～39 歳が 3.3 ポイント、30～34 歳が 1.8 ポイント増加している。

表7 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口

年齢	総数	男					女				
		総数 1)	未婚	有配偶	死別	離別	総数 1)	未婚	有配偶	死別	離別
総数	844,043	391,097	117,344	234,256	13,044	19,814	452,946	105,113	234,759	69,266	36,164
15～19歳	46,217	23,576	23,231	123	2	11	22,641	22,314	186	2	16
20～24	48,095	24,568	22,143	1,739	8	88	23,527	20,412	2,492	14	273
25～29	51,953	25,687	16,995	7,657	12	387	26,266	15,261	9,746	30	886
30～34	58,782	28,968	12,436	15,135	17	842	29,814	10,495	17,106	67	1,768
35～39	68,362	33,435	10,948	20,376	60	1,494	34,927	8,452	22,715	138	3,160
40～44	60,840	29,223	8,012	18,933	75	1,746	31,617	6,237	20,955	284	3,667
45～49	56,858	27,101	6,149	18,417	145	1,968	29,757	4,592	20,385	515	3,867
50～54	57,656	28,015	4,924	20,175	247	2,227	29,641	3,335	21,063	960	3,911
55～59	68,781	32,960	4,941	24,176	577	2,753	35,821	3,330	25,559	2,035	4,427
60～64	81,639	38,524	4,040	29,300	1,174	3,385	43,115	3,326	29,896	4,288	5,037
65歳以上	244,860	99,040	3,525	78,225	10,727	4,913	145,820	7,359	64,656	60,933	9,152

注：1)配偶関係「不詳」を含む

